

わたしの 妊娠報告書

記載日 平成19年 / 1月26日

おめでた宣言日	平成18年 12月
年齢 (39) 歳	平成 (13) 年 (5) 月 結婚
私は (顕微授精)) で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (2) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (3) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (5) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (3) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

「赤ちゃんが欲しい」と切実に考えたリせず、リラックスして毎日を過ごすこと。精神的なものが身体に影響すると思うので「今回ダメなら次頑張ろう」と気持ちを切替えていました。
バランスの良い食事、十分な睡眠、そして身体は年中冷やさないようにしました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

体外受精に伴う注射や採卵などは痛みもあるし大変でしたが私にとってはさほど苦にはなりませんでした。それよりもなかなか妊娠に至らず、体外受精にステップアップするべきかどうかをかなり悩みました。そんな時、オクティバシレディースクリニックの院長で、ご自身も体外受精でお子さんを産まれた田口早桐先生の『やっぱり子どもがほしい!』という本を読んで「自然に逆らう行為では…」と抵抗していた気持ちが落ち着き、頑張ろうと決断しました。

その他 (通院・治療費・家族など)

一人子供を連れての通院は、子供の体調が悪くても通院できなくなるとなるので、家族の健康管理には気を付けました。

自宅からASKAは車で20分位だったので、通いやすかったです。

治療費は主人のお給料からでしたが、今までの貯蓄もあったので、なんとかなりました。

治療中の方へのアドバイス

「生理が始まったら5日めまでに予約を…」この繰り返しがいつまで続くのか、出口の見えないトンネルに入ったような不安を感じたことも、しいが、私は後悔のないよう先生を信頼して治療を続けました。毎日の生活を楽しく、旅行に行ったり気分転換をしながら過ごしているうちに『授かる』ものだと思います。

スタッフへのご意見など

ASKAに通って二人も子供を授けて頂きありがとうございます。

中山先生は、いつも親身になって話を聞いて下さるので、いろんな悩みが解消できました。痛い注射の時も優しい声かけをして下さった看護師さんや、やんちゃな子供の面倒を見て下さった受付の方にもお礼を言いたいです。みなさん本当に本当にありがとうございます。